

模範解答

ファイナンシャル・プランニング技能検定 1級実技試験(資産設計提案業務)
平成22年9月12日実施

厚生労働大臣指定試験機関

特定非営利活動法人(NPO法人)

日本ファイナンシャル・プランナーズ協会

各科目の配点は、特に記載のない限り、公表しておりませんのでご了承ください。配点に関するお問い合わせには、お答えできません。

【第1問】

問1 2

問2 3

問3 (ア)1 (イ)6 (ウ)7

問4 (ア)24(万円) (イ)22(万円)

問5 (ア)120(万円) または 90(万円) (イ)600(万円) (ウ)1,510(万円)

問6 (ア) (イ)× (ウ)

問7 (ア)6 (イ)3 (ウ)1 (エ)5

問8 (ア)499,170(円) (イ)54,500(円)

問9 2

問10 (ア) (イ) (ウ)×

【第2問】

問11 (ア)4,290(万円) (イ)3,770(万円)

問12 (ア)× (イ)× (ウ)

問13 360(m²)

問14 (下記解答例だけでなく、総合的観点から採点を行います。)

<例> 「個人情報とは、氏名、住所など個人を識別できる情報を指す。直接識別できなくても、他の情報と合わせると識別できる情報も含まれる。FP相談は、顧客から個人情報の開示を受けなければ行うことができない。それだけに、個人情報の管理には十分な注意が必要である。例えば、個人情報の書かれた書類は施錠できる収納庫に保存し、廃棄するときはシュレッダーにかけなければならない。誤送信の可能性があるFAXでのやりとりはすべきでない。また、書類のコピーも原則として行わない。どうしてもコピーの必要があるときは顧客に許可を求める。さらに、顧客に対し個人情報の管理に関する苦情の申し立て先を明らかにし、万一苦情があった場合は迅速に対応しなければならない。」(312文字)

問15 (ア)5 (イ)4 (ウ)8

問16 (ア)× (イ) (ウ)× (エ)×

問17 2

問18 4

問19 3

問20 43,500(円)

問5(ア)は、出題文章の表記上の理由により、「90(万円)」も正答とします。